

授業科目 運動指導法実習4 (サッカー)

【担当教員名】 秋山 隆之	対象学年	2	対象学科	ｽｽ'
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標 : G I O>】
サッカー競技に関する知識や理論を習得し、実習を通じてその指導法を学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標 : S B O>】
1. サッカー競技の特性を学ぶ。
2. サッカー競技のルールについて学ぶ。
3. 試合を通じてサッカー競技の基礎トレーニングとその指導法を学ぶ。
4. 実習を通じて、サッカー競技の競技能力を高める。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	オリエンテーション：サッカー競技の教材特性・指導（MTM）についての概要		実習
2	サッカー競技のルール		実習
3	2：2～4：4 試合（個人技術・戦術）		実習
4	2：2～4：4 試合（個人技術・戦術）		実習
5	2：2～4：4 試合（個人技術・戦術）		実習
6	4：4～6：6（グループ戦術）		実習
7	4：4～6：6（グループ戦術）		実習
8	4：4～6：6（グループ戦術）		実習
9	6：6～8：8（グループ戦術）		実習
10	6：6～8：8（グループ戦術）		実習
11	6：6～8：8（グループ戦術）		実習
12	11：11（チーム戦術）		実習
13	11：11（チーム戦術）		実習
14	11：11（チーム戦術）		実習
15	まとめ		実習・レポート

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	特になし			
参考書	JFA公認サッカー指導教本	日本サッカー協会技術委員会	財団法人日本サッカー協会	7,950円
その他の資料	プロフェッショナル・コーチング、ジェラルド・ウリエ、大修館書店、2,500円			

【評価方法】 出席状況30%、授業態度30%、レポート40%	【履修上の留意点】
-----------------------------------	-----------

2. 医療技術学部 (健康・スポーツ学科)